

令和7年度 長崎県立鳴滝高等学校通信制

学校案内



校訓

「共に生きる
強く ひたむきに」

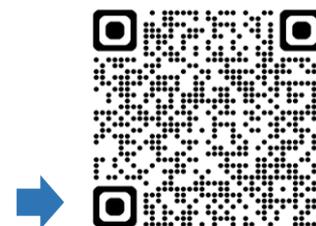
〒850-0011 長崎市鳴滝1-4-1

TEL (095) 820-0099 (通信制職員室)

(095) 820-0056 (事務室)

e-mail narutaki-tushin@news.ed.jp

URL <http://www2.news.ed.jp/section/narutaki-tsushin/>



1. 「鳴滝高等学校通信制」について

①「通信制」です

高等学校の課程には、「全日制」「定時制」「通信制」があります。このうち本課程は「通信制」になります。

学習意欲は高いけれど、仕事や家庭の都合などで毎日の通学が困難な人が、高等学校の卒業資格の取得を目指すのに適しています。

②「単位制」です。

いわゆる「学年制」ではないので、進級・原級留置はありません。次の条件を満たせば卒業できます。

・74単位以上修得 ※1 ・特別活動への参加 ・3年間以上在籍 ※2

※1「必履修科目」があり、そのすべてを履修しなければいけません。

※2 転編入生については、別途定めます。

2. 「鳴滝高等学校通信制」での学び方について

①「レポート」（報告課題）

科目ごとに規定回数のレポートを提出し（郵便または持参）、添削を受けます。レポートは定められた**合格締切日**までに合格しなければなりません。不合格だった場合は、締切日までに合格するまで再提出し、合格を目指します。

②「面接指導」（スクーリング）

日曜日または**月曜日**（日曜日の登校が困難な場合）に出校し、授業を受けます。月に3回程度の出校日があります。前期・後期ごとに時間割がつくられますので、自分が受講している科目を計画的に受講します（科目ごとに「**最低出席時数**」が定められています）。

また、卒業するためには、**規定日数以上の出校と規定回数以上の特別活動の出席**も必要ですので、計画的に出席・参加しましょう。

③「試験」

各科目の規定回数のレポートすべてに合格すると、**試験**を受験することができます。試験に合格し、最低出席時数の出席が認められれば、その科目の**単位の修得**が認定されます。試験は前期・後期それぞれ1回ずつです。

3. 「面接日」（スクーリング）の1日の流れについて

実施校日課表

実施校・協力校ともに授業は45分間です。 ※協力校は別途定めています。

	SHR	1時限	2時限	3時限	4時限	昼休み	5時限	6時限	7時限	掃除	SHR
日曜面接日	8:40 ~8:50	9:00 ~9:45	9:55 ~10:40	10:50 ~11:35	11:45 ~12:30	12:30 ~13:15	13:15 ~14:00	14:10 ~14:55	15:05 ~15:50	15:50 ~16:05	16:05 ~16:20
月曜面接日	8:35 ~8:45	8:50 ~9:35	9:45 ~10:30	10:40 ~11:25	11:35 ~12:20	12:20 ~13:05	13:05 ~13:50	14:00 ~14:45	14:55 ~15:40	15:40 ~15:55	15:55 ~16:10

4. 「協力校」について

次の地域に住んでいる人は、協力校で学習することができます、

島原市・南島原市・雲仙市・・・島原高等学校

五島市・南松浦郡・・・五島高等学校

壱岐市・・・壱岐高等学校

対馬市・・・対馬高等学校

※協力校では、開講しない選択科目があります、

※年間数回のインターネットを使って、鳴滝高校とつなぐ遠隔授業も行っています。

5. 通信制で学習するうえでかかる経費について

諸納金	約8,000円	入学手続き時に納入すること（次年度以降は年度当初に納入）。
受講料	登録単位数×100円	年額の上限は3,100円です。就学支援金等を申請し、認定された場合は不要。
教科書・学習書	約22,000円	定職・アルバイトに従事している人など、一定の条件を満たした人には還付される制度があります（令和6年度現在）。
体育館シューズ	約2,400円	必ず購入すること。
レポート郵送料	100gまで15円（令和6年度現在）	

6. 通信制で行っている特別活動（学校行事・外部講師講話等）について

健康診断・防災避難訓練・鳴通レク・生徒総会・ソーシャルスキル学習・定通体育大会
平和学習・鳴通スポーツフェスタ・学校清掃活動・薬物乱用防止教室・鳴通祭 など

7. 進路実現の状況について

卒業生は、次のような多様な進路に進んでいます。

令和5年度卒業生（116名）のおもな進路先

進学

4年制大学・短大（18名）

福岡大学・長崎純心大学・鎮西学院大学・日本福祉大学・星槎大学・京都精華大学
放送大学・大分県立芸術文化短期大学・長崎女子短期大学・福岡女学院短期大学部・福岡女子短期大学 など

専門学校 など（20名）

いさはやコンピュータカレッジ・九州医学技術専門学校・長崎中央看護学校九州スクールオブ
ビジネス・専門学校メトロITビジネスカレッジ・長崎医療子ども専門学校・長崎県美容専門学校
校・九州スクールオブビジネス・長崎リハビリテーション学院・平岡栄養士専門学校 など

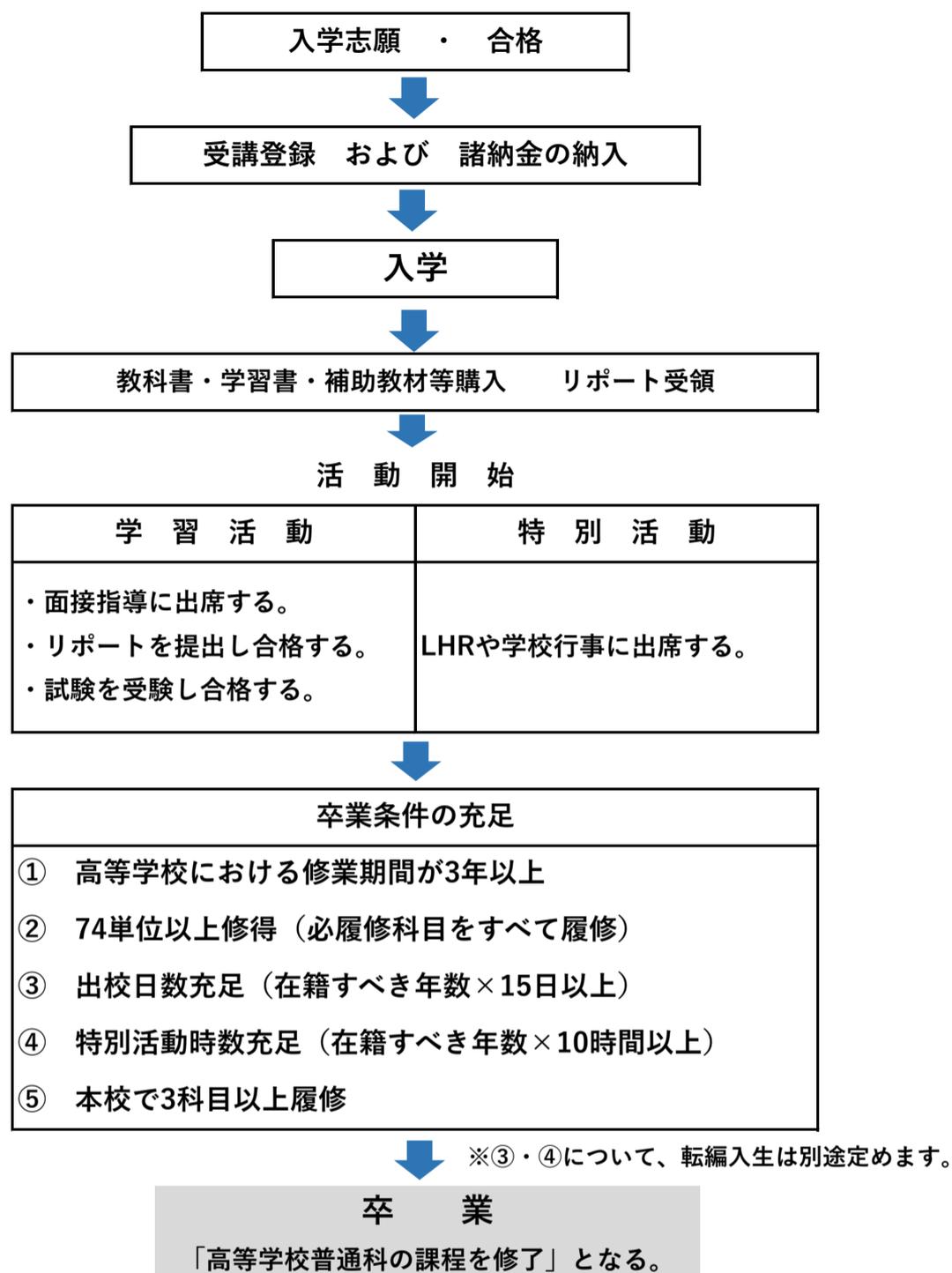
就職

12名

社会福祉法人清和会福見保育園・大村セラテック株式会社・株式会社カクヤス
株式会社おおやま・株式会社老李グループジャパン・株式会社和泉屋
陸上自衛隊 など

在学中に定職・アルバイトに就業していて、卒業後も継続する生徒も多いです。

8. 入学から卒業までの流れについて



9. 通信制で学ぶにあたって

① 学習に対する強い意欲

自学自習が中心です。自分自身をうまくコントロールして学習を進めなければなりません。リポートを合格しなければいけない期限や、授業に出席しなければいけない最低時数が定められています。スケジュールや体調の管理が求められるのは、通信制での学習の厳しさですが、自立のために必要な資質を身につけるには最適な課程でもあります。

② ルールやマナーを守る態度

学校には多くの生徒が登校し、一生懸命に学習をして、卒業を目指しています。それぞれの目標に向かって努力する生徒が多く集まっている集団ですから、利己的な考えで他者に迷惑をかける行為や学習環境を乱す行為は厳に慎まなければいけません。学校はルールとマナーが守られるよう重点的に指導しています。